

5月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成24年5月10日(木)
- 2 開催場所 教育委員室
- 3 出席した委員 神吉委員長、吉田委員、桃田委員、森委員、石堂教育長
- 4 出席した職員 野上教育総務部長、田淵教育指導部長、佐藤教育総務部次長、諏訪教育指導部次長、松尾教育指導部参事、小林教育総務課長、西田学務課長、奥野社会教育・スポーツ振興課長、仲田青少年育成課長、富原教育研究所長、中塚教育総務課副課長
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事の要旨
 - 開会 午後3時25分
 - 会議録署名委員指名のこと
神吉委員長、吉田委員に決定
 - 4月定例教育委員会会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市特別支援教育コーディネーターの任命について

(教育指導部参事より説明)

承認

(委員)： コーディネーターは、教育委員会事務局から指名するのか、学校園からの推薦により任命するのか、どちらか。

(事務局)： 校園長からの推薦により任命している。

(委員)： 新任ばかり、再任ばかりという偏りは起きていないか。

(事務局)： 校園長は、コーディネーターを毎年変えるのではなく継続を念頭に、特別支援教育に造詣の深い者を選んでいる。人事異動等で交代はあるものの、新任ばかり、再任ばかりという偏りは起きていない。

(委員)： コーディネーター同士が連絡を取り合う会議は、年に何回くらいあるのか。

(事務局)： 全体会を年2回、全7ブロックの各ブロックごとに年4回、及び幼稚園・小学校・中学校ごとの研究会を年1回ずつ開催している。

(委員)： コーディネーターの任命にあたって、特別支援教育の専門の免許状を持っているかどうかは考慮されているのか。

(事務局)： 専門の免許状を持っているほうが望ましいが、現状では持っていない者も任命している。

(委員)： 専門の免許状を持っている者をうまく活用することが望ましいと考える。

2 加古川市少年愛護センター運営協議会委員の解職及び委嘱について

(教育指導部参事より説明)

承認

(委員)： 校長で委員を解職となっている者と継続して委嘱されている者がいるのはなぜか。

(事務局)： 生徒指導担当校長としての役職を継続して担っているかどうかの違いである。

また、他地区への転任などの事情により、継続して委嘱できない場合もある。

3 加古川市社会教育推進員の委嘱について

(教育指導部次長より説明)

承認

(委員)： 社会教育推進員と社会教育委員の連携は、どうなっているか。

(事務局)： 社会教育委員の代表が、社会教育推進員研修会に出席し連携を図っているところである。

(委員)： 社会教育推進員自身が、教育委員会の制度の中での立場と役割をしっかりと認識できるようにすることが重要であると考え。

また、関連した取組みとして、昨年度のラジオ体操普及運動のようなことは何か計画しているか。

(事務局)： 社会教育推進員に活動内容や悩み等について報告してもらい、課題の取りまとめを行う。

また、ラジオ体操の活用の継続のほか、世代間交流も含めて、どのような取組みを行っていくか、研修会やエリアごとの代表者会の中で検討していく。

(委員)： 一例として、登校前に子どもと「見守り隊」の方々及び地域の方々が集まってラジオ体操をしてから集団登校するというような取組みは、交通安全対策面でも世代間交流の面でも相乗効果があると思う。事務局からそのような取組み事例を提案してはどうかと考える。

◎ 次期定例教育委員会予定日のこと

6月7日（木）午後2時～ 教育委員室で開催することに決定

○ 教育委員諸報告

〔神吉委員長より〕

(1) 全国市町村教育委員会連合会 第1回常任理事・理事会について

4月14日（土）に東京で行われ、平成23年度の事業報告・会計報告、平成24年度の事業計画及び役員の選出などがあった。

また、文部科学省から行政説明として、「教育公務員への協約締結権付与に係る議論」、「第2期教育振興基本計画の策定」、「教職員定数の改善、教材整備費」、「学校図書館関係地方財政措置」、「幼保一体化を含む子ども・子育て新システム」、「教員の資質能力の向上」についての情報提供があった。

(2) 兵庫県市町村教育委員会連合会 常任理事会について

4月17日（火）に県民会館で行われ、平成23年度の事業報告・会計報告、平成24年度の事業計画及び役員の選出などがあった。

(3) 兵庫県市町村教育委員会連合会、近畿地区教育委員会連絡協議会、市町村教育委員会研究協議会及び全国市町村教育委員会連合会の総会・研修会等の開催日程（予定）について

○ 教育長諸報告

(1) 通学路の安全確保について

通学路の安全確保について、教育委員会が中心となって、企画部、市民部（生活・交通安全課）、建設部（道路保全課）と協議・調査を行う。対策については、短期・長期に分けて、すぐにできることから講じていきたい。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 学校給食の調理業務の委託状況について

平成24年度より、加古川養護学校において調理業務の委託を開始し、市内の13調理場において調理業務が委託となった。

(2) 市内学校園における教職員の食中毒事案について

4月13日(金)に、市内学校園において、複数の教職員が下痢・発熱・嘔吐などの症状を訴える事案が発生した。

(3) 市内中学校における損害賠償請求の示談について

平成23年度に発生した市内中学校における侵入事案1件及びガラス破損事案1件について、損害賠償請求の示談が成立した。

以上、3件について報告。

○ 教育指導部長諸報告

(1) 「社会教育委員会議」の報告について

4月18日(水)に、第1回「社会教育委員会議」を開催した。

(2) 「教育アクションプラン2012」について

今年度の具体的施策を示した「教育アクションプラン2012」が完成した。

(3) トライやる・ウィークの実施について

今年度前期の「トライやる・ウィーク」を、6月4日(月)～8日(金)まで、8中学校(加古川、中部、浜の宮、両荘、平岡、神吉、志方、陵南)で実施する。

(4) 各種学校園行事の日程について

幼・小・中・養護学校の生活発表会、修学旅行、自然学校、運動会の日程が決定した。

(5) 学校園訪問の実施について

5月21日(月)から、前期の学校園訪問を実施する。

以上、5件について報告。

○ 閉 会 午後4時54分